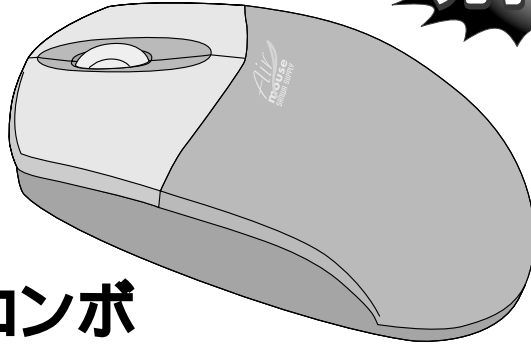
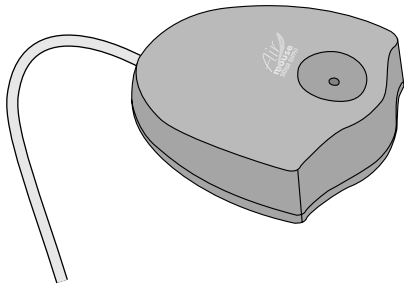




ワイヤレス光学式マウス(Wireless Optical Mouse) 取扱説明書

SANWA SUPPLY



光学式

USB + PS/2 コンボ

ワイヤレス光学式マウス

最初に
ご確認
ください。

セ
ン
テ
ー
ル
内
容

マウス本体	1台
レシーバー	1台
ACアダプタ	1台
単4充電電池	2本
ドライバソフト(3.5").....	1枚
取扱説明書	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

サンワサプライ株式会社

目次

1	目次・はじめに
2	警告(テレビ・ラジオの受信障害について)
3	ハードウェアのインストール
4	(対応機種、USBポート接続する際の注意、ポインティングデバイス内蔵ノートパソコンでのご使用の際、)
5	ワイヤレスオプティカルマウスの接続
6	(USBポート接続する際、PS/2ポート接続する際、IDセットボタンの設定)
8	
9	ドライバソフトのインストール
10	
12	
13	仕様・特長
14	(各ボタンの仕様、マウスソフトウェアの特長、ボタン等の設定)
15	
16	トラブルシューティング

はじめに

この度は、ワイヤレスオプティカルマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はRF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。

本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。

本製品は、マウスのホイールボタン(スクロールボタン)を回転、クリックさせるだけで、Windows上で簡単にスクロールが行えるようになります。

またMicrosoft Office97やInternet Explorerをサポートしていますので、幅広いナビゲーションが可能となります。

警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

ハードウェアのインストール

対応機種

ワイヤレスオプティカルマウスには、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、IBM PC、PS/2、及びThinkPadシリーズ
但しUSBポートもしくはPS/2マウスポートを持つ機種。機種により対応できないものもあります。
対応OS: USB接続/Windows Me、Windows 98SE/98、Windows 2000
PS/2ポート接続/Windows Me、Windows 98SE/98、Windows 95、Windows 2000及び
Windows NT4.0(SP3以降)

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意(USB接続の場合)

本製品はWindows Me/98等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

接続する前に必ずお読みください。(続き)

ポインティングデバイス内蔵ノートパソコンでのご使用の際

パソコン本体の内蔵ポインティングデバイスを使わないように設定してください。
代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください
例)タッチパッドユーティリティ(Alps Glide point ,NX PAD ,Synaptics Touch Pad)の場合(SONY VAIOノート, NEC PC98-NXノートなど)

「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャー」「マウス」「Glidepoint」のプロパティを開く。

「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンを押す。

そのまま進み、「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択し次へ進む。

「デバイスドライバの更新ウィザード」が立ち上がったら「すべてのハードウェアを表示」を選択する。

製造元「Microsoft」、モデルを「Microsoft PS/2 Port Mouse」もしくは「標準PS/2ポートマウス」を選択する。

完了後、再起動し、「Notebook setup」でタッチパッドを使用しないように設定する。(USBマウスを接続する場合、設定の変更は不要です。)

外付けマウスを手順通りインストールしてください。

「マウスウェア」を内蔵している場合は、アプリケーションの追加と削除で「マウスウェア」を削除し、内蔵ポインティングデバイスが「標準PS/2マウス」ドライバで作動している状態で、インストール作業を始めてください。

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(USB接続の場合)

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。

通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

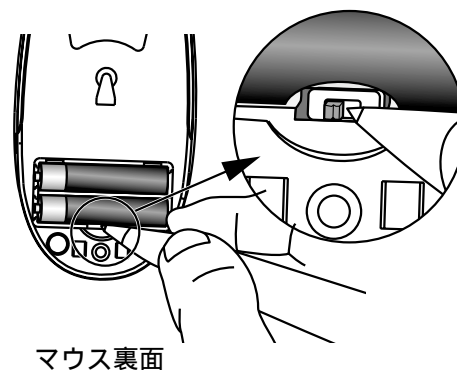
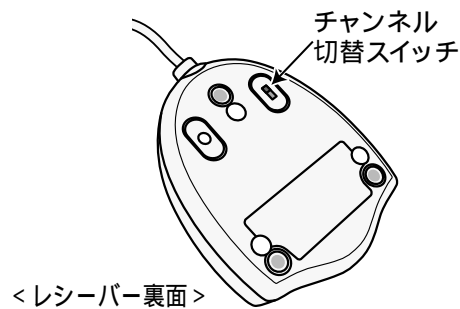
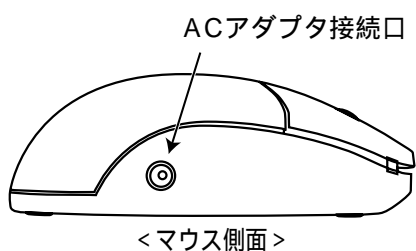
ワイヤレス光学マウスの接続

ワイヤレス光学マウスの接続

注意:ドライバソフトをインストールする前にマウスのレシーバーを接続してください。インストール前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

本製品はUSBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンボタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

- 1.レシーバー裏面にあるチャンネル切替スイッチCH1もしくはCH2に設定してください。
- 2.マウスに付属の単四充電電池を2本入れ、チャンネル切替スイッチをレシーバーと同じチャンネルに合わせてください。電池は付属の単四充電電池以外ご使用にならないでください。故障の原因となります。
- 3.付属のACアダプタをマウスの右側に接続し充電を行なってください。フル充電の状態ではマウスは2～3日動作できますが、1日1回は充電することをすすめします。(環境によって多少異なります。)
- 4.充電終了(4～6時間で充電は完了)後、USBポートもしくはPS/2ポートにレシーバーを接続し、IDセットボタン設定を行なってください。IDセットボタン設定は次の章(8ページ)で説明します。



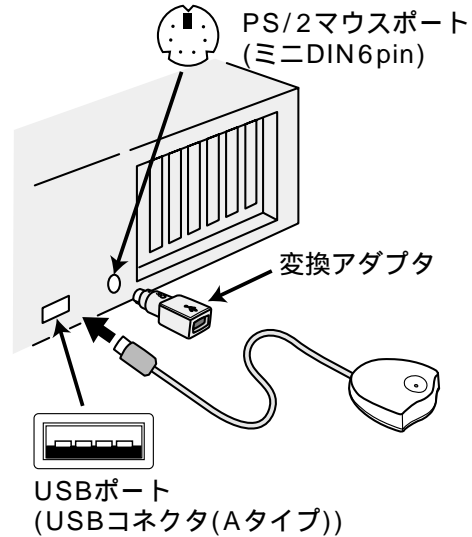
ワイヤレス光学マウスの接続（続き）

USBインターフェイスによる接続

1. コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。
2. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

PS/2マウスポートによる接続

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
3. 付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
4. コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。



詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

接続完了後、マウスをしばらく使用しないでそのままにしておくと、光学センサーが光らなくなりマウスが動かなくなります。その際は、マウスのボタンをクリックしてください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。

マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面の光学センサーが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

ワイヤレス光学マウスの接続（続き）

USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windows Me/98等を起動させます。

本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。

USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



検索方法を選択してください。

◎使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。

チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ

もし検索場所を聞いてきたら

✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

ワイヤレスオプティカルマウスの接続（続き）



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 完了

Windows 2000では、上記インストール方法と多少異なります。

PS/2 マウスポート接続の場合

コンピュータの電源を切ってください。
コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
接続方法については6ページを参照してください。
コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。

IDセットボタンの設定

USBポートもしくはPS/2マウスポートでのレシーバーの接続設定が完了したら、次にIDセットボタンを設定します。

シャープペンやボールペン等の先を使って、レシーバーの裏面にあるIDセットボタンを押します。
続いて、マウス裏面にあるIDセットボタンを押します。
レシーバーのLEDが点滅しストップすれば設定は完了です。



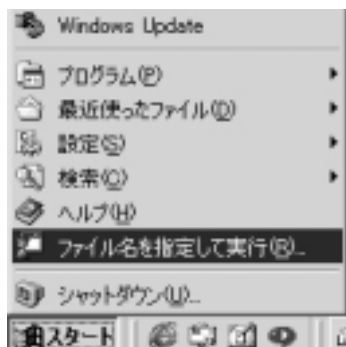
レシーバー裏面図

ドライバソフトのインストール（必要に応じて）

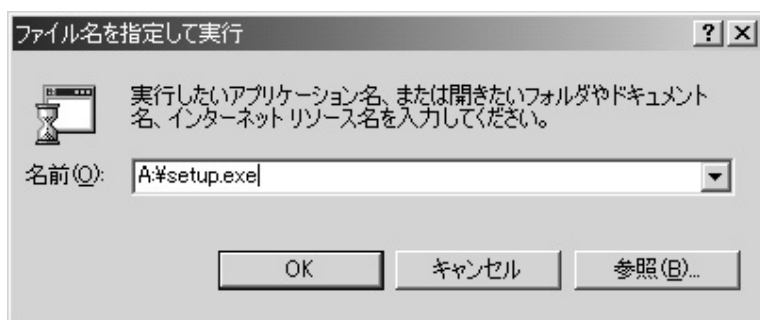
これでマウスは使えるようになりました。Windowsが標準でもっているマウスドライバでスクロールモードもご使用になれます。添付のドライバソフトは必要に応じてインストールしてください。

重要:インストール前には必ず他のアプリケーションソフトを終了しておいてください。

Windowsを起動させ、フロッピードライブに添付のドライバディスクを入れてください。
「スタート」から「ファイル名を指定して実行(R)」を選んでください。



名前(O)A:¥setup.exeと入力してください。(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



後は画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

ドライバソフトのインストール(必要に応じて)(続き)

インストールBrowser Mouse 1.0



言語の選択 ----- 次へ(N) >



ようこそ ----- 次へ(N) >



情報 ----- 次へ(N) >



ドライバソフトのインストール(必要に応じて)(続き)



デバイスの種類を選択

◎3Dブラウザマウスを選択して ----- 次へ(N) >



接続方式の選択

◎接続するタイプを選択して ----- 次へ(N) >



保存先ディレクトリの選択 ----- 次へ(N) >

ドライバソフトのインストール(必要に応じて)(続き)



プログラムフォルダの選択 ----- 次へ(N) >



ファイルのコピー開始 ----- 次へ(N) >



セットアップの完了です。
◎はい、今コンピュータを再起動します。----- 終了
OSのタイプにより、左画面と異なる場合があります。

Windows2000の場合はインストール方法が上記手順と若干異なります。

Windows2000の場合、インストール作業中に警告メッセージがでる場合がありますが、インストール作業を継続していただいで問題ありません。

仕様・特長

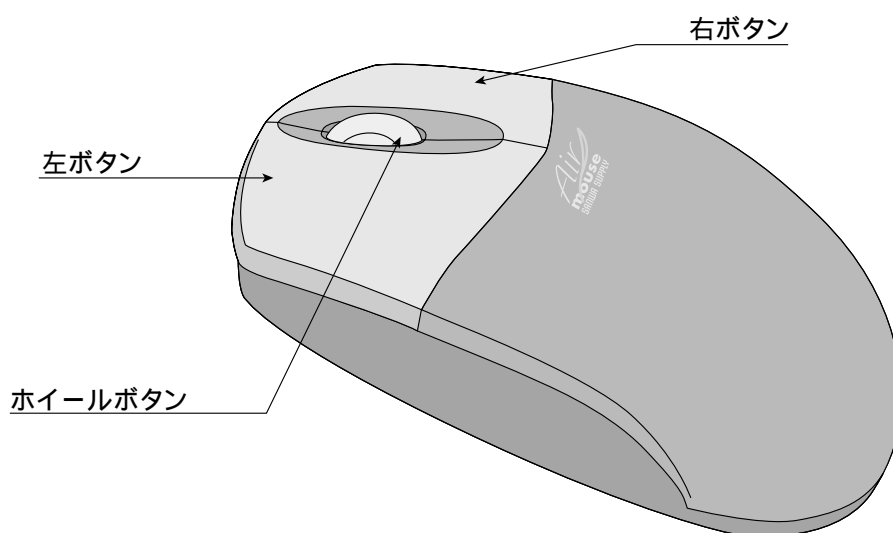
各ボタンの仕様

ホイール(スクロール): インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールする際に、このホイールを前後に回転させて使います。

ホイールボタン: インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。ドライバソフトをインストールされた場合は、「e-Mailの実行」「インターネットへ接続」「エクスプローラ」「ファイルの検索」「コントロールパネル」などの各種の機能をホイールボタンに割り当てることができます。


左ボタン: 左ボタンは一般的なマウスと同じ仕様です。例えば、クリック、ダブルクリックなど。

右ボタン: 右ボタンは一般的なマウスのショートカットと同じ働きをします。



マウスソフトウェアの特長 (ドライバソフトをインストールされた場合)

マウスソフトウェアの特長

ドライバソフトをインストール後、マウスソフトウェア(ブラウザマウス)のコントロールパネルを開いて、マウスの設定を行ないます。コントロールパネルの開き方は、画面右下のタスクトレイに出ているマウスアイコン  をダブルクリックしてください。

設定を変更した後、「OK」か「適用」をクリックすると、その機能を実行できます。



マウスソフトウェアの特長 (ドライバソフトをインストールされた場合)



ホイールモード

- システムデフォルト(インテリマウス)モード
Microsoft IntelliMouse互換モードになり、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能をもったアプリケーションソフトであれば、スクロール、オートスクロール、ズーム、データズームなどが行なえます。
- スクロールモードのエンハンス
ワイヤレス光学マウス特有のモードで、IntelliMouse機能をもっていないアプリケーションでもスクロールが行なえます。
(アプリケーションにより対応しない場合もあります。)

ホイール速度

ホイールのスクロールスピードを調節できます。1行1行の設定、またはページごとの設定ができます。



ボタン

ホイールボタンに「e-Mailの実行」、「インターネットへの接続」、「エクスプローラ」、「ファイルの検索」、「コントロールパネル」、「切り取り」、「コピー」、などの機能を割り当てることができます。
ボタンウィンドウの上にマウスカーソルを持って行き、ホイールを回転させると機能の詳細など説明が表示されます。

トラブルシューティング

Q.Windows Me/98等でドライバソフトをインストールしてもスクロール機能を使えない。

- A.
1. レシーバーがきちんと接続されているかどうかを確認してください。
 2. レシーバー及びマウスのチャンネルが正しく設定されているかどうか確認してください。
 3. レシーバー及びマウスのIDが正しく設定されているかどうか確認してください。
 4. マウスがきちんと充電されているかどうか確認してください。
 5. ポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンでご使用の場合は、内蔵ポインティングデバイスをBIOS上から切り離してご使用ください。(詳細な設定についてはパソコンマニュアルをご参照ください。)
 6. Windows上でドライバのコンフリクトがないことを確認してください。下記で説明いたします。
 - A. マイコンピュータでコントロールパネルを開いてください。
 - B. システムのアイコンをダブルクリックしデバイスマネージャタブを選択してください。
 - C. マウスのアイコンに入っているアイテムリストを開いてください。
 - D. 削除を押すと、もうひとつのマウスドライバが削除されます。
 - E. マウスドライバを再インストールします。
 7. ドライバのインストールに失敗されたと思われます。以下の手順でドライバソフトをアンインストールした後、再度インストールしてください。
 - A. タスクトレイにあるマウスアイコンを右クリックし、終了を選択します。
 - B. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」「アプリケーションの追加と削除」を実行します。
 - C. 「インストールの削除」の「Browser Mouse」をクリックし、「追加と削除(R)」を実行します。
 - D. 「アンインストール」で「次へ」を選択し、ドライバソフトをアンインストールします。
 - E. コンピュータを再起動し、ドライバソフトを再度インストールしてください。

Q. マウスカーソルが動かない。

- A.
1. マウス裏面の光学センサーが光ってない場合、マウスボタンをクリックしてください。
 2. それでも光学センサーが光らない場合、充電の必要があります。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A.
1. ハイカラーモードを選択してください。
 2. ツールハイカラーではCPUからデータを伝えるのに時間がかかるのです。これで、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。